



個室ユニット型施設 推進協ニュース

2023年
(令和5年) 3月号
NO. 187

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会
〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-20-8
ベネックスS-3 4階
TEL: 045-577-4212 / FAX: 045-577-4213
MAIL: info@suishinkyo.net

- 千葉支部研修会 <2面>
- 尾島の視点 <2面>
- アタベコフ参事官 しょうじゅの里三保を視察 <4面>
- 事務局から <4面>
- CEC研修 <2面>
- 賛助会員の紹介 <3面>
- ズバリ回答！人事・労務のお悩み <4面>
- ユニットケア研修 <2面>
- 介護ニュース・ダイジェスト <4面>
- 入会施設の紹介 <4面>



見守りのIT化で介護現場を支えたいと語る袖山氏

推進協は昨年6月「はなちゃん」の生みの親である袖山慶直氏からの依頼で会員施設に向けてアンケートを実施しました。今回は、そのアンケートに回答いただいた施設へのインタビュー結果を聞いたり実証実験のビデオを見せたりいただいたり、「はなちゃん」と実際に話したり歌を歌ったりなどのデモンストラーションを体験してきました。

開発者の袖山慶直氏にインタビューしました。

現場のニーズを 把握しながら開発

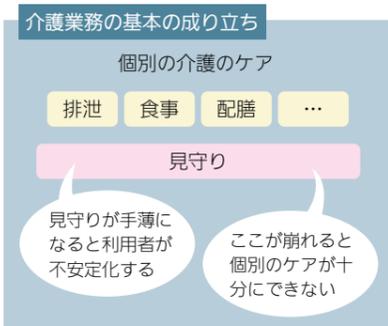
【事務局】 開発の経緯について教えてくださいませんか。

【A 袖山氏】 私は「はなちゃん」の他に、学術研究を目的とした高度なロボット技術の開発にも関わってきました。一方で、訪問介護員としてのアルバイト経験などから、介護で役立つロボットをできるだけ早く開発して、現場に導入したいという強い思いがありました。そこで、介護職員と利用者双方の声を聞き、ニーズを把握し「はなちゃん」の開発に取り掛かりました。現場の声から、職員がユニッ

【事務局】 認知症の方にも好評とお聞きしましたが。

【A 袖山氏】 実証実験では「はなちゃん」が近づいても怖がる方はいませんでした。少しずつ近づいて声をかける、顔をのぞきこんで相手の視線をとらえる、あいさつから始めるなど、ユマニチュードのアプローチとシナリオ進行を取り入れているので、受け入れてくれるのだと思います。また、「は

トのリビングを不在にする時間帯に利用者が不安定になりやすいことや、職員の不足やコロナによる制限で利用者のQOLの低下が課題であることがわかりました。そこで、リビング内で利用者の動き



【事務局】 袖山さんがイメージする将来的な見守りロボット像についてお聞かせください。

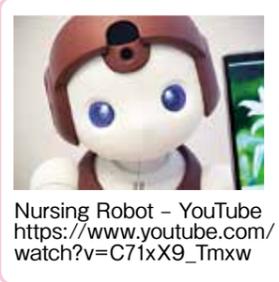
【A 袖山氏】 2017年から介護職員へのインタビューを開始し、これまで神奈川県川崎市、横浜市、横浜市ランド花ハウス（橋本政彦施設長）で実証実験を数回行ってきました。実用化に向け、今後は試作品の貸し出しやイベントへの出展を通じてより多くの方にHANAMOFLORを知っていただきたいと思います。介護業務は利用者一人ひとりの理解が重要と聞いていますので、利用者とのコミュニケーション

【事務局】 見守りながら、簡単な介護のタスクとコミュニケーションの両方を支援することを想定し、歌や話、口腔体操、体温測定、家族との電話の取次ぎなどの機能を搭載しています。介護職員の手助けとなるだけでなく、利用者のQOL向上にも貢献できると考えています。

利用者の望みを ロボットと共に叶えたい

「はなちゃん」は子どもを思わせる姿に存在感があること、声も子どもの声であること、目を合わせてまばたきをすることなども親しみやすいのだと思います。

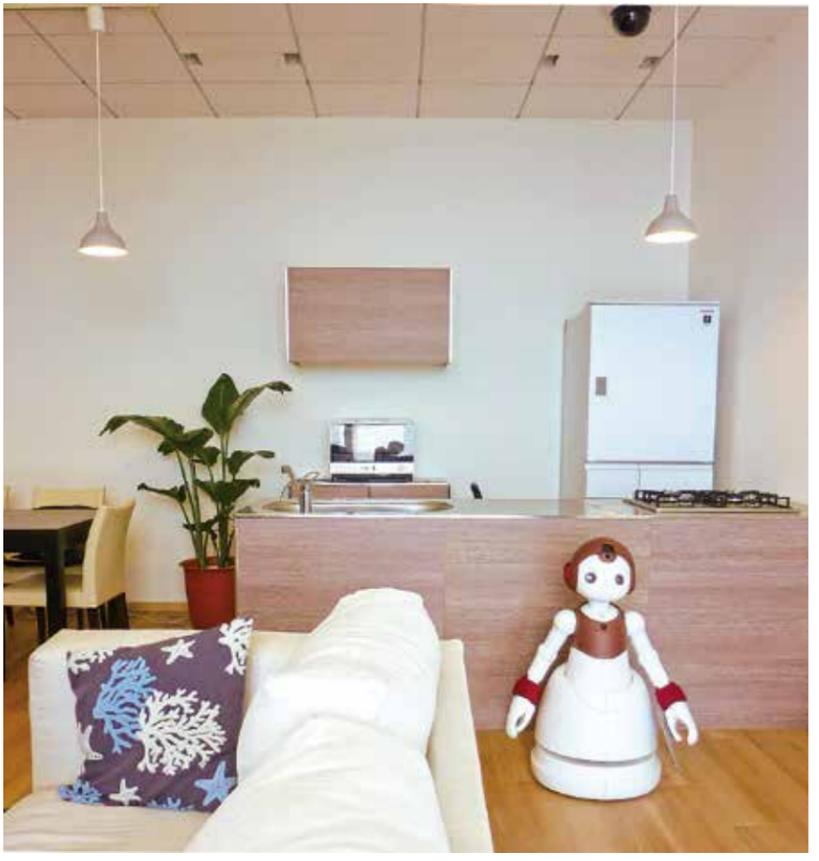
ソリユーションインタビュにご協力いただいた施設の職員様たちにも、実証実験の動画をご覧いただき、利用者との会話が弾んでいる様子や、歌と一緒に歌っている様子に感心していただきました。



Nursing Robot - YouTube
https://www.youtube.com/watch?v=C71xX9_Tmxw

【「HANAMOFLOR」(愛称「はなちゃん」)】
身長83cm、体重23kg。2歳くらいの子どもの大きさの移動型見守り介護ロボット。リビングなどで利用者を見守るだけでなく、あらかじめスケジュールしたプログラムに合わせて、利用者の近くまで自走し、検温や歌を歌ったり会話をしたりして、コミュニケーションを図ったりして、QOL向上に役立てることができる。

【問合先】 ソニーグループ株式会社R&Dセンター
基盤技術研究開発フィールドTokyo Laboratory24 3課 袖山慶直
電話: 070 (7598) 7749 メール: Yoshinao.Sodeyama@sony.com



【2023年度の研修予定】
・実務者研修教員講習会（6月・10月・3月）Eラーニング43時間、オンライン研修2日間
受講対象者 介護福祉士資格取得後5年以上の者等
・介護福祉士実習指導者講習会（6月・8月・10月・1月・3月）Eラーニング9時間、オンライン研修3日間
受講対象者 介護福祉士資格取得後3年以上の者等
・医療的ケア教員講習会（5月・12月）1日（集合研修またはオンライン）
受講対象者 正看護師資格取得後5年以上の者等

【第4期分校募集説明会のご案内】
「介護福祉士実務者研修養成施設」になりませんか。推進協介護大学校分校とは実務者研修養成施設のことです。今まで外部の学校へ職員を送り出していた施設様、分校になって自施設で職員を育ててみませんか。

実務者研修は通信教育と8日間のスクーリングで構成され、スクーリング会場を分校と位置付けます。分校名は分校が定める任意の名称で「推進協介護大学校〇〇分校」として、本事業の集合研修の他、必要な事業を実施します。必要な物品は(株)推進協が貸し出します。

現在、講師がいらない施設も安心ください。(株)推進協では講師資格に必要な研修を開催します。開講までに講師資格を取得すれば自施設で教えることができます。ご興味のある施設様はぜひ、第4期分校募集説明会にご参加ください。

日時: 4月21日(金) 14時~15時、5月25日(木) 14時~15時
開催方式: ZOOMウェビナー
お申込はホームページから (<https://suishinkyoco.com>) 皆様のお申込をお待ちしております。

介護大学校から

3年ぶり 千葉支部研修会 オリジナル動画の配信も

2月17日、千葉支部（和田等支部長）は、会員施設を対象にオンラインで研修会を開催、会員施設の職員83名が参加した。千葉支部主催の研修はコロナで長らく休止していたが、昨年11月から研修委員会の活動を再開、3年ぶりの開催が実現した。



【第1部】尾室長は「ユニツトケアで押さえるべき生活環境のポイント」について講義し、「入居者の環境を整備することは介護職の専門性に関わること。入居者が施設を家だと思えるようになることで、落ち着いて暮らすことができる」と話した。また、「HOUSE」は物理的な箱だが、手間と時間をかけて取り組んでほしい」とエールを送った。

【第1部】尾室長は「ユニツトケアで押さえるべき生活環境のポイント」について講義し、「入居者の環境を整備することは介護職の専門性に関わること。入居者が施設を家だと思えるようになることで、落ち着いて暮らすことができる」と話した。また、「HOUSE」は物理的な箱だが、手間と時間をかけて取り組んでほしい」とエールを送った。

Q 折り紙作品など飾ってはいけ
ないのか？
A 入居者のお部屋に飾る、展示
コーナーを作った飾るなど、飾る
場所や本人の気持ちも重視してい
る
Q 居室のドアを開けっぱなしに
してはいけないのか？
A プライバシーの観点から閉め
るのが原則だが、入居者の意向で
開けておく場合もある
Q コーディネーターの尾室室長は
「よくでなければならぬ」と考え
るのではなく、根拠を明確にし、
そのことを利用者、家族、職員に
周知し、共有することが大事だ」と述べた。

ケア環境支援コーディネーター（Care-Environment-Coordinator=CEC）研修

研修は4段階で構成されており、自施設での実習を含め約4カ月かけて修了する。

STEP	学習方法	学習内容	第1回	第2回
第1段階	Eラーニング (65分)	環境支援の基本手法の理解	6月5日(月) ～6月19日(木)	8月21日(月) ～9月7日(木)
第2段階	オンライン座学研修 (270分)	生活課題の整理と環境課題の評価/環境支援の計画づくり/環境支援シートの検討/環境支援の実践に向けて	6月20日(火) 10:00～16:30	9月8日(金) 10:00～16:30
第3段階	実習 (約3か月)	自施設の入居者の一人を対象を選び、対象者を取り巻く環境について見直し、環境の面での支援方法について計画を立案し、環境支援に取り組む	6月21日(水) ～10月2日(月)	9月9日(土) ～12月12日(火)
第4段階	オンライン事例発表 (180分)	自施設の環境支援の事例の検討	10月3日(火) 13:00～16:30	12月13日(水) 13:00～16:30

ケア環境支援の専門家を養成 CEC研修 来年度も2回開催



今年度、推進協は「ケアと環境研究会」と協力し、環境支援

児玉氏は今年度の環境支援の事例発表について以下のように考察している。
・居室が自分の部屋と認識できるように支援する、安心して過ごせるようにベッド上の物を整理するなど、個人の状態に対応した居室づくりへの環境支援の事例が一番多かった。
・共用スペースや廊下などをくつろげる居場所にするといった、居室以外の居場所づくりへの環境支援の事例もあった。
・看取り期の方、ADLが低下している方、レビー小体型の方などに対し、心身状態の変化に対応した高度な環境支援の事例もあった。
・いずれも高齢者自身の参加や個人の暮らしが尊重された取り組みであった。環境支援はケアの一環であり、参加者は支援する対象者にしっかりと向き合い、素晴らしき取り組みをしたと感じている。
4月3日から申込受付開始
個室ユニット型の強みである環境を活かしたケアや目に見える環境の改善は、以下の幅広い効果をもたらすことが検証されている。
高齢者には生活の質や満足感の向上、ご家族には施設への満足感や安心の向上、職員にも科学的根拠に基づく環境支援プログラムの実践により、やりがいやスキルの向上など、人材育成にも効果が期待できる研修です。
環境支援の経験の多少に関わらず、この研修では各自のテーマとペースで取り組み、環境支援の手法を取得して、効果を上げることが出来ます。来年度は2回開催予定です。4月3日から申込を受け付けます。環境支援コーディネーター(CEC)研修へのお申し込みをお待ちしております。

実地研修施設に4施設合格 第2回ユニットケア研修 推進事業合同会議

推進協は2月22日、第2回ユニットケア研修推進事業合同会議を開き、ユニットリーダー研修実地研修施設選定調査(後期)の合格を審議した。会議はオンライン形式で行われ、実地研修施設選定委員会委員長を務める杉原素子国際医療福祉大学教授、推進協の赤枝眞紀子会長ら委員6人が出席、昨年11月～今年2月に調査が実施された以下の4施設すべての合格を新規に承認した。
▽特別養護老人ホームしょうじゅの里小野(神奈川県横浜市)
▽地域密着型特別養護老人ホームフレンド神木二番館(神奈川県川崎市)
▽特別養護老人ホーム菅田心愛の里(神奈川県横浜市)
▽地域密着型特別養護老人ホームゆう(三重県名張市)
4つの中には前期(22年7月審議)で不合格となった施設もあり、日本社会事業大名誉教授の児玉桂子委員は「前回調査での指摘を踏まえ、努力をした結果」と施設側の取り組みを評価した。
選定調査では設備などハード面に加えて、利用者の情報共有や食事の工夫など具体的な個別ケアの取り組みも点検化される。NPO法人メイアイヘルプユーザー事務局長の鳥海房枝委員は「現場の頑張りが如実に表れる項目。そこを講評してあげることが改善点に気づける」として、調査結果のフィードバックにより介護の質の向上につながる仕組みを改めて提案した。また報告事項として23年度のユニットケア研修事業計画が示された。昨年7月に再開したユニットリーダー研修実地研修は35施設中22施設が受け入れ、今年1月末現在で492人が参加。約1800人の実習日程が未定で、待機者の解消に努めるとされた。

尾島の視点

「卒業」と「空の巣症候群」
3月といえば「卒業」。学校、定年退職、就職や結婚等で家を離れるなど、様々な「卒業」が立ちます。人生のライフステージの中でだれもが経験するイベントです。
一つの大きな目標を達成し、本来であれば喜ばしいはずが、「空の巣症候群」に苛まれる人もいます。子供が自立して巣立った後の母親や定年退職した男性などが陥りやすいと言われています。近年では、身内の介護が完結した時期に陥る人も見られるそうです。
胸にぽっかり穴が開いたような喪失感や虚無感に襲われ、無気力な状態になったり、ふと涙が流れて止まらなくなったり、孤独感や不安感を強く感じることで症状として現れます。中にはアルコールに依存し、症状を抑えるためにアルコールを飲むといった悪循環に陥る人も。そして、認知症の一つである「コルサコフ症候群」の出現↓肝硬変↓肝臓へと進行し、遂には死に至るという恐ろしい経過を辿ることも決して他人事ではありません。
空の巣症候群に陥らない、またはその症状を乗り越えるためには何が必要なのでしょう。予防策としては、自身の楽しみ(趣味、ボランティア活動など)を見出し、前向きに取り組んでみることで、何より自分の時間を持つことが重要です。
皆さんは、空の巣症候群に陥らない自信はありますか。またその術を持っていますか。ご自身に問いかけ、心の中を覗いてみてはいかがでしょうか。

来月の注目研修

○ユニット型施設看護研修
4月5日(水)・12日(水)・19日(水) ※3回シリーズ

賛助会員のご紹介

18事業所のうち「ソニーグループ株式会社R&Dセンター」様は1面の記事で、15事業所を3面でご紹介しています。
※2事業所は非公開 (五十音順)

全身しっかり温まる 省コストで省スペース

Mist Shower Booth
etude
ミストシャワーブース エチュード / SBS2300Ri

(株)アマノ 南関東支店にて入浴体験可

アマノ 南関東入浴体験ショールーム
〒223-0059 神奈川県横浜市港北区北新橋2丁目3-11
TEL.045-947-3930 予約制
【利用時間】平日 10:00~17:00
※その他ショールームについては各営業店までお問合せ下さい。

株式会社アマノ

停電時の備え、出来ていますか？

大容量 600Wh
高出力 1000W

すぐに使える！
大容量・高出力の
パワフルな蓄電池。
スマートE ポータブル

Brilliant Together
KINBOSHI
www.kinboshi-inc.co.jp

株式会社金星
purete@kinboshi-inc.co.jp
Tel.(03)3511-8441

加地コーポレーション株式会社

入浴介助時間
30%削減

無償デモ好評受付中

株式会社金星
purete@kinboshi-inc.co.jp
Tel.(03)3511-8441

株式会社金星

紙よりも早く
最強 最速の
介護記録入力

CARE KARTE X ハナスト

「話す」だけで自動記録。

CARE CONNECT JAPAN
静岡県静岡市駿河区南町18番1号 サウスポット静岡2F
https://www.carekarte.jp/

株式会社ケアコネクトジャパン

快適品質
心地よいこと
清潔であること

Quality of Comfort 「快適品質」をお届けします。

小山商会
〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院 2丁目 2-75
TEL : 022-265-9701 FAX : 022-265-7615

株式会社小山商会仙台支店

リスクと業務を減らす

無線ナースコールシステム「ココヘルパ」
映像とスマホアプリでケア時間を最適化！

リスク減	業務減
駆け付けるまで状況がわからない	夜間巡視の負担が大きい
優先度を映像で把握	リモートで見守り

全国 1000 施設以上の導入実績！

GCOMM
ジーコム株式会社

ジーコム株式会社

PS-1
Smile
自分だけの車いす、自分らしいSmile

人とモノをつなぐ
ジェーシーアイ

株式会社ジェーシーアイ

Human Service for Happy Life

お客様とともに「真の課題」を見つけ、提案から保守まで一括で提供します。

株式会社SHINKO

株式会社SHINKO

外国人介護士を採用しませんか？

紹介人材の一例

- 平均25.6歳 全員大卒以上
- 日本語や実践を想定した介護の実技を学習

STAFF PLUS

インタビュー動画 無料公開中

1ヶ月定数外国人インタビュー

株式会社スタッフプラス

危険動作の予兆を高精度で検知

転倒事故 予防
スタッフ 負担軽減
看護・介護 質の向上

Neos+Care
ネオスケア

ノーリツプレジジョン株式会社
〒640-8550 和歌山県和歌山市梅原579-1
Tel. 073-456-3966 fax 073-456-3991
https://neoscare.noritsu-precision.com/

ノーリツプレジジョン株式会社

Have You Ever Seen aams? bio silver

見守り介護ロボット
aams / アアムス
安心 安全 見守り システム

介護ロボット導入支援事業対象機器

株式会社バイオシルバー

株式会社バイオシルバー

FUTURA

株式会社フツラ
〒134-0083 東京都江戸川区中葛西7-19-3
TEL:03-3688-3771 FAX:03-3688-3795
https://futura.jp/

株式会社フツラ

YouTube
うめサブローチャンネル
UMESABURO Channel
楽(らく)して楽しく脳のトレーニング

チャンネル登録してね♪

株式会社フラワーコミュニティ放送

株式会社フラワーコミュニティ放送

ヤクルトから サンプルプレゼント

ジョア80mlタイプ

ソフール 元気ヨーグルト 70g

ヤクルトは、栄養士の皆さんのミールラウンドを応援します。

上記商品のサンプルを各店舗の施設さまへ…
TEL:03-6632-8960
推進協サンプルプレゼント事務局(担当:柳)までお電話ください。
※1施設、各商品5本までとさせていただきます。
お届け先は、お訪先の施設として、個人宅へのお届けは対象外とさせていただきます。

株式会社ヤクルト本社首都圏支店

株式会社ヤクルト本社首都圏支店

LifeSalon

保険相談が何度でも無料！

提供：株式会社ライフサロン

〒163-0804 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル4階
TEL : 0120-73-2014 (受付時間 平日9:00~17:00)

株式会社ライフサロン

株式会社ライフサロン

賛助会員を募集しています

全国個室ユニット型施設推進協議会は「未来あるユニット型施設」を目指し、安定した施設経営と個別ケアの質の向上に共に取り組んでいただける賛助会員を募集しています。

年会費：20,000円/1口

本会ホームページから入会申込書をダウンロードしてお申し込みください
https://suishinkyo.net

介護「ユース・ダイジェスト

1月26日～
2月25日

■岸田首相 「持続的な社会保障制度」を作ると明言（1月23日）

国会の施政方針演説で子ども・子育て政策に関連して、若者世代の負担増の抑制方針などと併せ、「能力に応じてみんなが支え合う、持続的な社会保障制度の構築に取り組みます」と述べた。

■厚労省 介護事業実態調査の回答期限は2月末（1月23日）

介護職員らの処遇改善や介護報酬改定の効果などを調べる介護事業実態調査（介護従事者処遇状況等調査）について、より正確な分析を行うとして1月末だった回答期限を2月末ごろまで延期した。

■介護職の月給26万円（1月26日）

日本介護クラフトユニオンが組合員を対象に実施した賃金実態調査によると、22年7月の平均月額賃金（月給制）は26万1018円で前年同月から約1万円上昇。

■ケアプランデータ連携システム説明会の動画公開（1月30日）

居宅介護支援事業所と介護サービス事業所とのやり取りをオンライン化するシステムについて、厚労省は今年1月24日に開催した説明会の模様を、同省YouTubeチャンネルで公開した。

■厚労省 高齢者施設での面会再開を促す（1月31日）

高齢者施設の入所者と家族との面会の再開・推進を図ることが重要だと、施設職員向けに面会の実施事例などを発信する動画とリーフレットを作成。自治体に向けて各施設への周知を促した。

■推進協 来年度開催の車座対話説明会を開催（1月31日）

車座対話に関し、推進協の支部長への協力依頼及び車座対話への事務局一員としての協力依頼を行うための説明会。同じ内容で2月7日にも実施した。

■介護概況調査 特養、老健とも黒字幅が縮小（2月1日）

厚労省が同日の介護給付費分科

会で示した。21年度決算で特養と老健の利益率（収支差率）はそれぞれ1・3%、1・9%と前年度から低下した。利益率の低下が特に大きかったのは通所介護、訪問入浴など。福祉用具、居宅介護支援は利益率が上昇した。

■厚労省 介護事業経営実態調査を実施（2月1日）

介護サービス施設、事業所の経営状況を把握し、24年度の制度改正や介護報酬改定のための基礎資料とする。今年5月に実施し、10月ごろに結果を公表する。新たな調査項目として、物価高騰対策や介護職員処遇改善補助金に関する内容などが追加される。

■厚労省 文書負担の軽減に向けたハブコメ実施（2月3日）

介護事業者が行う指定の申請や変更の届け出などを国が定める標準様式に統一し、併せて「電子申請・届出システム」の使用を原則義務化することを定めた介護保険法施行規則の改正（24年度施行）のためのパブリックコメントを実施した（3月4日まで）。

■推進協 厚労省へ車座対話への出席を要請（2月9日）

赤枝会長は、来年度から予定されている推進協の会員増計画の一環で実施される車座対話に厚労省高齢者支援課長の出席を依頼した。第1回目は5月27日神奈川県での開催を予定。

■全世代型社会保障制度の関連法案を閣議決定（2月10日）

政府は持続可能な社会保障を構築するためとして、出産育児一時金について後期高齢者医療制度からも支援する制度の導入や、後期高齢者の保険料の伸び率が現役世代と同じとなるように見直すことなどを盛り込んだ健康保険法等改正案を閣議決定、国会

上程した。

■推進協 来年度のCEC研修の一層の推進を決定（2月14日）

今年度初めて開催した施設内環境の改善を図る専門職のCECを養成する研修事業（詳細は本頁別途掲載）について、参加者の成果物が総じて想定以上であったため、来年度一層の周知を図り受講者の拡大を図ることとしたもの。

■厚労省 通所介護の「コロナ特例」を23年度も継続（2月15日）

通所介護、通所リハビリテーションなどについて、介護報酬（基本報酬）の3%加算など、新型コロナウイルスによる利用者減少に対する措置を23年度も継続するとした。

■厚労省 高齢者施設内では従業員にマスク着用を推奨（2月15日）

3月13日以降のマスク着用の考え方の見直しに関して、高齢者など重症化リスクが高い人が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設などの従事者については、勤務中のマスク着用を推奨し、感染対策の適切な実施を求めた。

■推進協 来年度の車座対話の開催地を内定（2月16日）

推進協田伏副会長他が進められていた打ち合わせ会議において第2回目以降の開催地の調整が終了し、10カ所の開催地がほぼ決定した。今後、執行委員会、理事会において確定する見込み。

■埼玉県ふじみ野市 介護を守る条例案を議会に上程（2月20日）

昨年1月に訪問診療医が死亡した立てこもり事件を受けて、市や市民らが一体となって医療・介護の基盤を守るための、ふじみ野市地域の医療と介護を守る条例案が同日開催の第1回市議会定例会に上程された。4月1日施行予定。

■厚労省 24年度から「電子申請・届出システム」の使用を原則義務化（2月20日）

介護サービス事業者が自治体に対して行う届け出などについて、国が定める標準様式で行うとする告示改正案が同日の介護給付費分科会で了承された。やむを得ない場合を除き、24年度から適用へ。

キルギス共和国アタベコフ参事官

特養しようじゅの里三保を視察



(写真右)アタベコフ参事官

2月8日、在日キルギス共和国日本大使館のアタベコフ・エルキンベック参事官（臨時代理大使）と同ムルクバトフ・カレンデル二等書記官が特別養護老人ホームしようじゅの里三保（社会福祉法人兼愛会、理事長赤枝眞紀子）を視察に訪れた。

当日は赤枝理事長他施設の職員が出迎え、赤枝理事長が歓迎の意を表した後、アタベコフ参事官より返礼の挨拶があった。同参事官

ズバリ回答！人事・労務のお悩み 職員の副業 辞めさせられる？

【今月の相談内容】

職員が副業として、他の介護事業所で勤務していることがわかりました。これを辞めさせることができますか。

【回答】

副業及び兼業（以下「副業」という）について、これを禁止する法的な規制はありません。厚労省は、令和3年7月には「副業・兼業の促進に関するガイドライン」の「わかりやすい解説」と副業に関する書式例を公表しました。よって、職員に副業を辞めさせた

り、懲戒処分したりすることはできません。今後の対応として、少なくとも就業規則に規定し、労働時間管理等を行う必要があります。雇用型の副業において最も煩雑になるのが、「労働時間の通算」です。これについては様々なケースが検討されていますが、先契約者（本業先）と後契約者（副業先）で対応が異なってくる場合があります。例えば、1日単位の通算でいえば、貴施設（先契約者）で6時間、副業先（後契約者）で3時間、勤

務するということであれば通算で9時間です。副業先の8時間を超える1時間については、副業先が36協定の締結・届出義務・割増賃金の支払い義務を負います。これは、後契約者の副業先での所定労働時間の方が、1日のうちの早い時間帯で勤務した場合でも同様で、副業先で1日のうち先に3時間勤務し、そのあと本業先で6時間勤務する場合も、副業先が36協定の締結・届出義務・割増賃金の支払い義務を負います。このように先契約者と後契約者ではそれぞれ管理方法が異なり、過重労働の観点からも本業先は副業を行う職員の所定労働時間の通算を、副業を許可する前に把握しておく必要があります。別途「管理モデル」を適用して副業を許可する方法もあります。詳しくは、厚労省のホームページ <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/seisakunitsuite/bunya/0000192188.html> を参考にしてください。副業許可申請書の様式は推進協ホームページの会員専用ページからダウンロードできます。



推進協監事・特定社会保険労務士 栗田淳二

は、「日本の高齢化は承知しているし皆さんは大変素晴らしい仕事をされています」と職員を激励し、感謝の意を示した。別室で行われた意見交換では、キルギス共和国との人財交流がテーマとなり、参事官は現在はまだ日本国とはMOU（了解覚書）が締結されていないが、これについては来年にも締結したいとの考えを明らかにした。



意見交換後の施設内見学では、入居者がクラブ活動で作成した展示物や介護職員のケアの特長等について興味深く質問するなど日本の特別養護老人ホームでの高齢者の暮らしに興味を示していた。

キルギス共和国大使館 Embassy of the Kyrgyz Republic in Japan 〒108-0073 東京都港区三田1-5-7

入会施設の紹介

【愛知】

（特養）パレット（福）巡音会
理事長 杉浦尚敬
施設長 神谷健二
刈谷市東境町大池27-1
【会員施設数】396施設
（令和5年3月8日現在）

事務局から

今年度は6月に赤枝雄一前会長のお別れの会を開催、9月に事務所移転と推進協の節目となった年でした。CEC研修や看護士研修、ITセミナーなどの研修も開始しました。次年度もお役に立てるような研修を企画し取り組んでまいります。（事務局一同）

